

地方独立行政法人桑名市総合医療センターの
平成 28 事業年度に係る業務実績に関する
評価結果

平成 29 年 8 月

地方独立行政法人桑名市総合医療センター評価委員会

年度評価の方法

本評価委員会は、地方独立行政法人桑名市総合医療センター（以下「法人」という。）について、「地方独立行政法人桑名市総合医療センターの業務実績に関する評価の基準」に基づき、法人の第2期中期計画の第3期事業年度である平成28事業年度の業務実績に関する評価を行った。

評価は、項目別評価と全体評価を行い、項目別評価では、法人による自己評価を基に法人へのヒアリングを通じて、自己評価の妥当性や年度計画の進捗状況について、小項目評価及び大項目評価を行った。また、全体評価では、項目別評価の結果を踏まえ、年度計画及び中期計画の進捗状況について、総合的な評価を行った。

I 大項目評価

第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 評価結果と判断理由

小項目評価の平均点は2.8であり、また以下のことを考慮し、「市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する大項目評価は、B評価（おおむね計画どおりに進んでいる）が妥当と判断した。

(2) 大項目評価に当たり考慮した事項 【 ー () 】は中項目番号及び小項目番号

[小項目評価が3の項目]

- ・【1－(1)】重点的に取り組む医療の実施
救急車搬送患者受け入れ件数は、昨年度実績を上回ったが、計画値を達成できなかった。
- ・【2－(3)】看護師の確保及び定着
看護師の採用を順調に行うことができている。看護師の離職率がやや高いが、看護師就学資金の返還が終わった看護師の離職が多いためである。
- ・【4－(1)】医療安全対策の徹底
3病院合同のオリエンテーションを実施し、医療安全及び感染対策について研修を行うなど、安全対策に取り組んでいる。
- ・【4－(2)】信頼される医療の提供
医師の「病気、手術に対する説明」に対するアンケートにおいて、3つの病院とも、患者満足度が高い割合である。
- ・【4－(4)】市民への保健医療情報の発信及び普及啓発等
保健医療情報の発信、啓発活動は重要なところであり、ホームページや総合医療センターニュースのリニューアルなど、努力が感じられること。

また、センターニュースの発行は、地域の医療機関にとってありがたい。

[小項目評価が2の項目]

・【1－(2)】地域医療連携の推進

各病院での毎月の医局会議等で、紹介率・逆紹介率の数値を報告し、改善の検討を行い、前年度実績を上回ったが、計画値には至らなかった。また、他の医療機関からの検査受託・照会件数や退院調整患者数に関しても、計画値に至らなかった。

・【3－(1)】診療待ち時間等の改善

桑名東医療センターでの満足度が低い、駐車場がないため、患者数の減少が見込まれていたが、実際は減少せず込み合っていることにも要因があるのではないかと推測される。

(3) 小項目評価の集計結果

中項目	評価対象 小項目数	5：年度 計画を大 幅に上回 って実施 している	4：年度 計画を上 回って実 施してい る	3：年度 計画を順 調に実施 している	2：年度 計画を十 分に実施 できてい ない	1：年度 計画を大 幅に下回 っている
1 医療の提供	3			2	1	
2 医療水準の向上	3			3		
3 患者サービスの一層 の向上	3			2	1	
4 より安心して信頼でき る質の高い医療の提供	4			4		
合計	13			11	2	

第2 業務運営や財務管理の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 評価結果と判断理由

小項目評価の平均点は2.7であり、また以下のことを考慮し、「業務運営や財務管理の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する大項目評価は、B評価（おおむね計画どおりに進んでいる）が妥当と判断した。

(2) 大項目評価に当たり考慮した事項 【－()】は中項目番号及び小項目番号

[小項目評価が3の項目]

・【2－(1)】適切かつ弾力的な人員配置

離れた場所にある3病院であるが、業務応援やローテーション研修を行うなど、柔軟な人員配置をしている。

[小項目評価が2の項目]

・【1】地方独立行政法人としての運営管理体制の確立

運営管理体制としては、入院患者や救急患者の受入れを増やすなどの経営改善は適切になされているが、経常収支比率は計画値に及んでいない。法人として、高い目標を設定していたため、達成できなかったのではと考えられる。

・【2－(5)】収入の確保

新病院開院までの過渡期であるため、効率良く収入を確保することが難しい状況ではあるが、今後は確実に収入を確保できるよう、しっかりとした改善策が必要である。

(3) 小項目評価の集計結果

中項目	評価対象 小項目数	5：年度 計画を大 幅に上回 って実施 している	4：年度 計画を上 回って実 施してい る	3：年度 計画を順 調に実施 している	2：年度 計画を十 分に実施 できてい ない	1：年度 計画を大 幅に下回 っている
1 地方独立行政法人としての運営管理体制の確立	1				1	
2 効率的かつ効果的な業務運営	6			5	1	
合計	7			5	2	

II 全体評価

1 評価結果と判断理由

法人の平成28事業年度の業務実績については、2つの大項目評価である「市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」及び「業務運営や財務管理の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」がともにB評価であること、加えて以下の点を考慮し、全体としては中期計画の達成に向け、おおむね計画どおりに進んでいると評価した。

2 全体評価に当たり考慮した事項（大項目評価に当たり考慮した事項以外のもの）

(1) 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・医師の確保に関して、桑名東医療センター及び桑名西医療センターで常勤医を確保できている。

- ・ 職員の接遇向上に努めており、桑名東医療センターと桑名南医療センターでは、患者アンケート結果で、「満足」の割合が増えている。
- ・ 新病院開院を前に、リニューアル工事をするのが難しい中、桑名東医療センターで産科病棟に個室を3室増設したほか、CTの入替工事を行い、環境整備に努めている。

(2) 業務運営や財務管理の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・ 職員の職務能力の向上のため、資格取得の支援や、多職種での研究発表を行うなど、職務能力向上に努めている。事務部門においても管理部として統合再編し、新病院に向けての体制整備を計画的に進めている。
- ・ 法人の自己評価で年度計画を実施できていないと評価している場合は、どういうところが良くなって、どう改善するのかを示してほしい。
- ・ 専門看護師、認定看護師及び医療事務有資格の取得状況は、順調と考えられること。
- ・ 専門コンサルタントの支援の下、診療材料の購入費を低減する取組みに着手したとのことだが、その効果に期待する。

3 評価に当たっての意見、指摘等

- ・ 全体的に、前年度実績値を上回っていても計画値に至っていないというものが多い。計画の立て方についてもPDCAを取り入れるなど、再度検討してみてもどうか。
- ・ DMATへの積極的な参加について、地域として期待したい。
- ・ 患者アンケートの取り方について、例えば待ち時間だけの満足度を問うのではなく、待った結果、質の高い診察を受けることができたか、など、質的な満足度を把握できるよう、工夫をしてほしい。
- ・ 業務改善に関しては、各部門での目標を設定するなど、職員全員で取り組んでいる様子が伺える。
- ・ 診療材料費の削減については、専門コンサルタントの支援による効果が現われている。今後も努力を続けてほしい。
- ・ 救急の受入れに関して、西医療センターで受け入れられない時は東医療センターで受け入れ、断らない体制をとる努力をしている。
- ・ 医療安全対策の評価を行うには、インシデント・アクシデント報告件数が判断の基準となるのではないか。
- ・ 障害者の雇用について、人数等の状況を示していただきたい。
- ・ 新病院開院後は、医療機能の充実による収入状況の改善される見込みであるが、確実な収入の確保に向けて取り組んでいくこと、また、窓口の一本化により、適正な職員配置が行われていくことを期待したい。

